



千住真理子

ヴァイオリンリサイタル

2022.4/16 sat

〔開演〕14:00 〔開場〕13:00

〔会場〕横浜 関内ホール 大ホール

〔出演〕千住真理子(ヴァイオリン)
丸山 滋(ピアノ)

〈入場料〉4,000円(全席指定)
※未就学児童の入場はご遠慮ください。

演奏プログラム

- J.S.バハ：G線上のアリア
- ヴィターリ：シャコンヌ
- ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番
「春」へ長調 作品24
- クライスラー：愛の喜び/愛の悲しみ
- リムスキー＝コルサコフ/クライスラー編：
アラビアの歌/インドの歌
- ファリャ/クライスラー編：スペイン舞曲
- フォスター/ハイフェッツ編：金髪のジュニー
- ロシア民謡：黒い瞳
- モンティ：チャルダッシュ

*曲目が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

Kiyotaka Saito (SCOPE)

チケット
好評
発売中

◎チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:209-774)
◎関内ホールチケットカウンター 045-662-8411
(10:00~18:00 休館日を除く)
窓口販売、電話予約後引取り、代引き発送販売

◎関内ホールオンラインチケットサービス
ご予約後、お近くのセブンイレブンで発券
◎カンフェティフリーダイヤル 0120-240-540
(平日10:00~18:00) ご予約後、お近くのセブンイレブンで発券



千住 真理子

ヴァイオリンリサイタル

2022.4/16 sat

[開演] 14:00 [開場] 13:00

[会場] 横浜 関内ホール 大ホール

[出演] 千住真理子(ヴァイオリン)

丸山 滋(ピアノ)



Kiyotaka Saito (SCOPE)

千住 真理子(ヴァイオリン)

Mariko Senju (Violin)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶應義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。国内外での活躍はもちろん、文化大使派遣演奏家としてブラジル、チリ、ウルグアイ等で演奏会を行う。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。

1993年文化庁「芸術作品賞」、1994年度村松賞、1995年モービル音楽賞奨励賞各賞受賞。

1999年2月、ニューヨーク・カーネギーホールのウェイル・リサイタルホールにて、ソロリサイタルを開き、大成功を収める。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。

2015年はデビュー40周年を迎え、1月にイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」、2月にはバッハ無伴奏ソナタ&パルティータ全曲「平和への祈り」をリリース、両作品ともレコード芸術誌の特選盤に選ばれた。2016年は、300歳の愛器デュランティと共に奏でるアルバム「MARIKO plays MOZART」をリリース。またプラハ交響楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と各地で共演。2017年はブラームス没後120年記念「ドラマティック・ブラームス」をリリース、また全国でスーク室内オーケストラとツアーを行い、好評を博した。2019年はベートーヴェン生誕250周年に先駆け、ピアニストの横山幸雄と「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.1」をリリース。2020年は近年発見されたイザイの未完のソナタを新たに録音し、その楽曲を加えたイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」<完全版>を再リリース。春には「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.2」をリリースした。またデビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を行う。

2021年7月に最新アルバム「蛍の光〜ピースフル・メロディ」をリリース。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)「歌って、ヴァイオリンの詩2」「ヴァイオリニストは音になる」(いずれも時事通信社)「ヴァイオリニスト 20の哲学」(ヤマハミュージックメディア)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)「命の往復書簡2011~2013」(文藝春秋社)「千住家、母娘の往復書簡」(文藝春秋社文春文庫)など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <https://www.marikosenju.com/>

丸山 滋(ピアノ)

Shigeru Maruyama (piano)

東京藝術大学大学院修士課程を修了。修了時にクロイツァー賞を受賞。植田克己氏に師事。

1992年よりドイツ学術交流会(DAAD)の政府奨学金留学生として、ミュンヘン音楽大学マイスター課程に入学。ピアノをクラウス・シルデ、歌曲演奏法をヘルムート・ドイチュの各氏に師事。1994年、ミュンヘン音楽大学を修了。1995年に活動の場を日本に移す。

帰国後はソプラノの鮫島有美子、テノールの吉田浩之、ヴァイオリンの千住真理子ら多くの一流演奏家たちから大きな信頼を寄せられるパートナーとして、全国各地でのリサイタルやCD、DVD、放送など様々な機会でも盛んな共演を続けている。

東京藝術大学において室内楽科非常勤講師を務めた後、現在同大学声楽科およびピアノ科非常勤講師。



bmb



横浜市市民文化会館

関内ホール

YOKOHAMA KANNAI HALL

〒231-8455 横浜市中区住吉町4-42-1 tel. 045-662-1221

JR「関内駅」北口徒歩6分/横浜市営地下鉄「関内駅」9番出口徒歩3分/みなとみらい線「馬車道駅」5番出口徒歩5分

※駐車場はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響のほか、やむを得ない事情により、公演が中止・変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。関内ホールでは新型コロナウイルス感染拡大予防対策を徹底しております。ご来場前に必ず当ホールホームページの「ご来場のお客様へのご案内」をご確認ください。関内ホール内ではマスクの着用をお願いします。会場内での写真撮影・録音・録画はお断りします。

